

設甲の1

設 計 書 用 紙

第 号

令和7年度

事 業 名

新屋横断線（名無し橋 425）橋梁補修工事 請負 設計書

課 長

係 長

設 計

精 算（副主務）

設 甲 の 2

設 計 書 用 紙

工 事 名	新屋横断線（名無し橋425）橋梁補修工事	施 工 箇 所	入善町 新屋 地内			
路 線 名 等	新屋横断線	種 別	補 助 （ 国 ・ 県 ） ・ 町 単			
工 事 概 要	施工延長 L = 20.40 m ・ 伸縮装置補修工 ・ ひび割れ補修工 ・ その他 L = 21.94 m A = 142.62 m ² 1.0式					
予 定 工 期						
予 算 科 目						
設 計 金 額						
(請負工事) 消費税相当額含む						
内 訳	補助事業分	円				
	単独事業分	円				

新屋横断線（名無し橋 425） 橋梁補修工事 特記仕様書

第1条 （一般）

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書（富山県土木部）令和6年10月」第1編共通編 1-1-1-2 第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第2条 （現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間）

- 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間
 - 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業が行われていない期間
- 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によるものとする。

第3条 （アスファルト混合物）

- 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 受注者は、上記により難いときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用してもよい。

第4条 （鉄筋コンクリート用棒鋼）

JIS 製品以外のものを使用する場合、ミルシートによる監督員の事前審査が必要のほか「JIS 製品と同等以上の品質を有するもの」の保証として、信頼できる試験機関が実施した引張試験及び曲げ試験により確認しなければならない。なお、この試験成績書が添付されていない製品を使用する場合は、信頼できる試験機関に引張試験及び曲げ試験を依頼し、JIS 製品と同等以上の品質を有することを確認のうえ使用しなければならない。

第5条 （コンクリート配合）

使用目的別の配合諸元は次表のとおりとする

番号	呼び強度 (N/mm2)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m3)	セメントの 種類	使用目的

第6条 （生コンクリートの水セメント比）

コンクリートの水セメント比は、第5条 コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第7条 （安全管理）

工事期間中は安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視・点検・連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第8条 （安全教育・訓練の実施）

- (1) 労働安全衛生法等に基づき行う日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に、工事現場に即した安全教育・訓練等を、「安全教育・訓練等の実施要領」により月当たり半日以上の頻度で実施するものとする。
- (2) 実施項目について、共通仕様書 1-1-5 施工計画書の記載事項として「(4)安全管理」に含め、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式－1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- (3) 安全・訓練等の実施については、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式－2により安全教育・訓練等の実施毎に記録写真等を撮影し、監督員及び検査員の請求が合った場合は直ちに提示しなければならない。

第9条 （産業廃棄物の適正処分）

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処理しなければならない。

第10条 （施工機械）

1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械使用要領に基づき国土交通省（旧建設省）で指定された建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等にみなすものとする。

機 種	備 考
● バックホウ ● トラクタショベル（車輪式） ● ブルドーザー ● 発動発電機（可搬式） ● 空気圧縮機（可搬式） ● 油圧ユニット類 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの。 ：油圧ハンマ・バイブロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機・油圧式杭圧入引抜機・アースオーガ・オールケーシング掘削機・リバースサーキュレーションドリル・アースドリル・地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機 ● ローラ類 〔ロードローラ・タイヤローラ・振動ローラ〕 ● ラフテレーンクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5KW以上 260KW以下）を搭載した建設機械を対象とする。

2. 排出ガス対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書（共通仕様書 1-1-5 施工計画書(5)指定機械）の中で、①機種、②メーカー名、③型式、④台数等を記載するものとする。

また、「指定ラベル」が確認出来る工事写真を提出するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械を使用しない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額の無い機種についてはこの限りでない。

第11条 （建設発生土）

本工事から発生する残土については、指定処分とする。

第12条 （建設リサイクル法の対象建設工事）

- 1) 本工事は、建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2) 請負者は、建設リサイクル法第12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明

するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・新築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に用いられた建設資材の量の見込み

- 3) 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

(1)分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	(1)仮設	仮設工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	(2)土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	(3)基礎	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	(4)本体構造	本体構造の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	(5)本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	(6)その他 ()	その他の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

(2)再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊(無筋)	—
コンクリート塊(有筋)	—
アスファルト塊	17.18m3

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破砕するものとする。

- 4) 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）（平成 14 年 6 月）に定めた様式 1 [再生資源利用計画書（実施書）]及び様式 2 [再生資源利用促進計画書（実施書）]を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

- 5) 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を監督員に提示するとともに、運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第 13 条 （再生材の利用（基礎砕石及び裏込材等））

次表の基礎砕石及び裏込材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準（案）」に基づくものとする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 質	使 用 箇 所

第 14 条 （再生材の利用（下層路盤材））

下層路盤材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準（案）」に基づくものとする。ただし、修正 C B R は 30% 以上とする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ、新材に変更できるものとする。

第 15 条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

第 16 条 工事書類の簡素化の試行について

- (1) 本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。
- (2) 試行は、工事書類の簡素化試行要領(案)（令和 7 年 4 月 富山県土木部）に基づき実施するものとする。
- (3) これらに定められていない場合は監督員と協議するものとする。

第 17 条 週休 2 日工事（発注者指定型（現場閉所））

1. 本工事は、週単位の週休 2 日（土日完全週休 2 日の現場閉所）に取り組むこととする。
2. 工事の実施にあたっては、富山県『「週休 2 日工事」試行要領（令和 7 年 4 月 富山県土木部）』中「4.1 発注者指定型（現場閉所）の場合」に準拠するものとする。ただし、「【4.1.3 工事完成後】」は適用しない。

第 18 条 1 日未満で完了する作業の積算（アスファルト舗装工）

- 1 「1 日未満で完了する作業の積算」（以下、「1 日未満積算基準」と言う。）は変更積算のみの適用する。
- 2 受注者は、施工パッケージ型積算と実際にかかった費用に乖離があった場合に、一日未満積算基準の適用について協議の発議を行うことができる。
- 3 同一作業員の作業が他工種の作業との組合せで 1 日以上となる場合には、1 日未満積算基準は適用しない。
- 4 受注者は、協議に当たって、1 日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要となる根拠資料として日報（施工内容・施工数量・作業時間を記入したもの）と実際の費用がわかる資料（見積書、契約書、請求書等）等を監督員に提出すること。実際の費用が分かる資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、一日未満積算基準には適用しない。
- 5 受注者の責によらず、交通等の制約により日々の作業量が制約される場合、別途考慮出来るものとする。

第 19 条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

新屋横断線(名無し橋425)橋梁補修工事

工種	規格	数量計算	単位	数量
橋梁保全工事				
舗装				
橋面防水工				
橋面防水				
橋面防水工(塗膜系防水)	補修	数量計算書より 77.90	m ²	78
舗装打替え工				
舗装版切断				
舗装版切断	アスファルト舗装版	10.97*2=21.94	m	22
舗装版破碎				
舗装版破碎	アスファルト舗装版	16.40*9.50=155.80	m ²	156
殻運搬				
殻運搬	舗装版破碎	8.40*9.50*0.12+8.0*9.50*0.10=17.18	m ³	17
舗装版切断排水運搬費		1.00	式	1
処分費等				
アスファルト廃材処理費	黒部市若栗	8.40*9.50*0.12+8.0*9.50*0.10=17.18	m ³	17
基層				
基層(車道・路肩部)	t=60mm	16.40*9.50=155.80	m ²	156
表層				
表層(車道・路肩部)	t=60mm	8.40*9.50=79.80	m ²	80
表層(車道・路肩部)	t=40mm	8.00*9.50=76.00	m ²	76
橋梁付属物工				
伸縮継手工				
埋設ジョイント補修				
既設目地撤去工		数量計算書より 21.94	m	22
床板断面修正工	W=180mm t=30mm	数量計算書より 21.94	m	22
遊間部伸縮装置設置工	遊間部20mm 深さ20mm、幅	数量計算書より 21.94	m	22
伸縮目地工(地覆部)		数量計算書より 3.51	m	4

新屋横断線(名無し橋425)橋梁補修工事

工種	規格	数量計算	単位	数量
材料費				
超早硬繊維補強モルタル	W=180mm t=30mm	13.00	袋	13
モルタルプライマー		6.00	セット	6
ONEPICE-GEL JOINT		15.00	セット	15
ONEPICE-GEL プライマー		2.00	缶	2
ONEPICE-GEL メッシュシート		25.00	m	25
バックアップ材	50mm×80mm×2000mm	7.00	本	7
ONEPICE-GEL PROOF		7.00	セット	7
珪砂		1.00	袋	1
排水施設工				
水切り設置工				
水切り設置工	水切りアイドリップ	数量計算書より 16.8	m	17
橋梁補修工				
ひび割れ補修工				
充てん工法				
ひび割れ補修工 (塗布浸透接着工法)	上向き面積	数量計算書より 76.49	m ²	76
ひび割れ補修工 (塗布浸透接着工法)	横向き面積	数量計算書より 38.73	m ²	39
ひび割れ補修工 (塗布浸透接着工法)	下向き面積	数量計算書より 9.40	m ²	9
ひび割れ補修工 (充てん工法)	延べ延長20m以上	1.00	構造物	1
断面修復工				
左官工法				
断面修復工(左官工法)	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 無し	1.00	構造物	1
断面修復工(左官工法)	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 有り	1.00	構造物	1
現場塗装工				
道路付属構造物塗装工				
排水管塗装工				
塗替塗装 素地調整	3種ケレンA	0.12	m ²	0.12
塗替塗装 下塗り塗装	鉛・クロムフリーさび止め	0.12	m ²	0.12
塗替塗装 中塗り塗装	長油性フタル酸樹脂	0.12	m ²	0.12
塗替塗装 上塗り塗装	長油性フタル酸樹脂	0.12	m ²	0.12

[illegible][illegible]

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数	0001 入善町役場 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 11 入善地区 0-07. 07. 15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 29 橋梁保全工事 01 割増なし 02 臨時低圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 26 週単位(R7～) 10		

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
道路修繕・橋梁保全工事							Y1802
		1		式			工種 第0001号表
直接工事費							
共通仮設費 (率分)							
				式			
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
				式			
現場管理費計							
工事原価							

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費等							
				式			
工事価格							
消費税等相当額							
				式			
請負対象工事費							
工事価格計							
消費税等相当額計							
				式			
請負対象工事費計							

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装工							Y280204
		1		式			工種 第0002号表
橋梁付属物工							Y280224
		1		式			工種 第0003号表
橋梁補修工							Y280228
		1		式			工種 第0004号表
現場塗装工							Y280207
		1		式			工種 第0005号表
仮設工							Y280209
		1		式			工種 第0006号表
単位当り							
		1		式			

舗装工

Y280204

工 種 明 細 表

工種 第0002号表

頁0-0005

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋面防水工						Y38020410
橋面防水						Y4802041001
橋面防水工（塗膜系防水） 補修 市場単価方式			式			SS181 0 A=2, B=0, D=0
	78		m2			施工 第0-0001号表
舗装打換え工						Y38020402
舗装版切断						Y4802040201
舗装版切断 アスファルト舗装版			式			SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	22		m			施工 第0-0002号表
舗装版破碎						Y4802040202
			式			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し						SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1
	156		m2			施工 第0-0003号表
殻運搬						Y4802040203
			式			

入 善 町

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)	17	m3				SP2081 0 A=3, B=3, C=1, J=3 施工 第0-0004号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1	式				S5099 0 A=1, B=0. 125, C=21. 94, E=60 施工 第0-0005号表
殻処分		式				Y4802040211
処分費等						#0044
アスファルト廃材処理費	17	m3				TAK03 0
基層		式				Y4802040206
基層 (車道・路肩部) 1層当たり平均仕上り厚60mm	156	m2				SP4006 0 A=4, B=60, C=2, D=3, F=1, M=2 施工 第0-0006号表
表層		式				Y4802040207
表層 (車道・路肩部) 1層当たり平均仕上り厚60mm	80	m2				SP4007 0 A=4, B=60, C=1, D=2, E=5, G=1, N=2 施工 第0-0007号表

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚40mm						SP4007 0 A=4, B=40, C=1, D=2, E=5, G=1, N=2
	76		m2			施工 第0-0008号表
単位当り						
	1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
伸縮継手工					Y38020606
埋設ジョイント補修					Y4802060602
既設目地撤去工		式			V0001 0
床版断面修正工 W=180mm t=30mm	22	m			施工 第0-0009号表 V0002 0
遊間部伸縮装置設置工 遊間部20mm、施工深さ20mm、施工幅300mm	22	m			施工 第0-0010号表 V0003 0
伸縮目地工(地覆部)	22	m			施工 第0-0011号表 V0004 0
材料費	4	m			施工 第0-0012号表 Y4802060601
超早硬繊維補強モルタル W=180mm、t=30mm 荷姿20kg/袋 見積り	13	袋			W0001
モルタルプライマー 荷姿900gセット 見積り	6	セット			W0001

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ONEPICE-GEL JOINT 荷姿1.5kgセット(主剤+硬化剤)						W0001
見積り	15		セット			
ONEPICE-GEL プライマー 荷姿0.8kg/缶						W0001
見積り	2		缶			
ONEPICE-GEL メッシュシート 荷姿33m/1巻						W0001
見積り	25		m			
バックアップ材 寸法50mm×80mm×2000mm						W0001
見積り	7		本			
ONEPICE-GEL PROOF 荷姿1.5kgセット(主剤+硬化剤)						W0001
見積り	7		セット			
珪砂 荷姿25kg/袋						W0001
見積り	1		袋			
排水施設工						Y38020612
水切り設置工						Y4802280402
水切り設置工 水切りアイドリップ			式			V0020 0
	17		m			施工 第0-0013号表

橋梁付属物工

Y280224

工種明細表

工種 第0003号表

頁0-0010

[illegible]

入 善 町

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ひび割れ補修工						Y38022804
充てん工法						Y4802280401
			式			
ひび割れ補修工 ひび割れ塗布浸透接着工法 上向き面積	76	m ²				V0013 0 施工 第0-0014号表
ひび割れ補修工 ひび割れ塗布浸透接着工法 横向き面積	39	m ²				V0015 0 施工 第0-0018号表
ひび割れ補修工 ひび割れ塗布浸透接着工法 下向き面積	9	m ²				V0017 0 施工 第0-0020号表
ひび割れ補修工（充てん工法） 補修延べ延長 20m以上 E600 見積り	1	構造物				S5507 0 A=2, B=21, C=4. 9 施工 第0-0022号表
断面修復工						Y38022805
左官工法						Y4802280501
			式			
断面修復工（左官工法） 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 無し 修復延べ体積 0. 1m3未満	1	構造物				S5511 0 A=2, B=1, C=0. 015 施工 第0-0023号表

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
断面修復工（左官工法） 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 有り 修復延べ体積 0.1m3未満						S5511 0 A=1, B=1, C=0.004
	1		構造物			施工 第0-0024号表
単位当り						
	1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路付属構造物塗装工						Y38020702
排水管塗装工						Y4802070201
塗替塗装 素地調整 3種ケレンA 通常箇所	0.12	m2	式			SS045 0 A=3 施工 第0-0025号表
塗替塗装 下塗り塗装 鉛・カドフリーさび止めペイント(2層)はけ・ローラー 通常箇所	0.12	m2				SS046 0 A=4 施工 第0-0026号表
塗替塗装 中塗り塗装 長油性珩酸樹脂塗料 (はけ・ローラー) 通常箇所	0.12	m2				SS047 0 A=1, B=2 施工 第0-0027号表
塗替塗装 上塗り塗装 長油性珩酸樹脂塗料 (はけ・ローラー) 通常箇所	0.12	m2				SS048 0 A=1, B=2 施工 第0-0028号表
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
足場工						Y38020901
足場						Y4802280403
支保工 パイプサポート支保 f ≦40kN/m2 [t ≦120cm]	54	空	m3			S3110 0 A=1, B=1, C=1 施工 第0-0029号表
足場工 床版補強工 足場工 桁高1.5m未満	49		m2			S5550 0 A=2 施工 第0-0030号表
朝顔工 床版補強工 朝顔工 片側設置	37		m2			S5550 0 A=4 施工 第0-0031号表
防護工 床版補強工 シート張防護工 片側設置	37		m2			S5551 0 A=2, B=2 施工 第0-0032号表
交通管理工						Y38020925
交通誘導警備員						Y4802092501
交通誘導警備員	1		式			S7192 0 A=0, B=2, C=7 施工 第0-0033号表

仮設工

Y280209

工種明細表

工種 第0006号表

頁0-0015

[illegible]

入 善 町

施 工 内 訳 表

[名 称] 橋面防水工（塗膜系防水） 補修						100	m2	当り
[規格1] 市場単価方式			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
橋面防水工 塗膜系防水 補修	100.00		m2					TH828
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=2 補修 D=0 目地材設計数量（m／100m2）				B=0 H=1	床版排水材設計数量（m／100m2） 標準（昼間）			

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0002号表

[名 称] 舗装版切断			[規格 2]			1	m	当り
[規格 1] アスファルト舗装版			[規格 2]					
機械構成比： 15.42%			労務構成比： 57.13%			材料構成比： 27.45%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 673.26		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
コンクリートカッタ		10.49%		コンクリートカッタ			M2001	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		19.60%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		10.55%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		8.73%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径45cm		23.29%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径18インチ			T3670	
ガソリン JIS2号レギュラ		2.83%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1	15cm以下			

施 工 内 訳 表

SP4027

施工 第0-0003号表

[名 称] 舗装版破碎			1 m2 当り		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比： 13.49%			標準単価： 207.06		
労務構成比： 80.49%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 6.02%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3(	13.49%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		T7255
土木一般世話役 一般施工	28.91%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	27.69%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
普通作業員	23.89%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	6.02%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策 不要 F=1 積込作業 有り			B=1 障害等 無し D=4 15cm以下 H=1 割引有り (バックホ 後方超小旋回 山0.45m3)		

施 工 内 訳 表

SP2081

施工 第0-0004号表

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格1] 舗装版破碎			[規格2] 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)		
機械構成比: 44.95%			標準単価: 2,316.4		
労務構成比: 38.97%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 16.08%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		44.95%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		38.97%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		16.08%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間 無し				B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) J=3 3.5km以下	

S5099

施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号表

頁0-0020

[名 称] 舗装切断排水運搬費						1	式	当り
[規格1] 2tダンプトラック運搬			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
ダンプトラック運転 (機-22)			日					S1032
単位当り	1		式					
A=1 当初 C=21.94 舗装版切断延長 1 (m) F=1 良好				B=0.125 E=60	アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) 片道運搬距離 L (km)			

施 工 内 訳 表

SP4006

施工 第0-0006号表

頁0-0021

[名 称] 基層（車道・路肩部） [規格1] 1層当り平均仕上り厚60mm 機械構成比： 1.67% 労務構成比： 11.68% 材料構成比： 86.65%			[規格2] 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,412.8		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	1.13%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		T7249
タイヤローラ賃料	0.17%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t		T7390
ロードローラ 質量10～12t	0.17%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t		T7300
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.41%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	2.52%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
特殊作業員	2.45%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	0.87%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り（小口） 粗粒度 AC 20（100t未満）	85.96%		再生粗粒度アスコン（20） 東京単価 平均仕上がり厚 50mm		T3961
軽油 (パトロール)	0.61%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002

入 善 町

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0007号表

[名 称] 表層(車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格1] 1層当り平均仕上り厚60mm			[規格2]		
機械構成比: 1.35%			標準単価: 1,836		
労務構成比: 9.47%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 89.18%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	0.87%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		T7249
タイヤローラ賃料	0.13%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t		T7390
ロードローラ 質量10～12t	0.13%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t		T7300
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	1.94%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	1.89%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	0.67%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り(小口) 密粒度 AC 20FA (100t未満)	81.56%		密粒度アスコン(20) 東京単価 平均仕上がり厚 50mm		T3966
アスファルト乳剤 PK-3	7.06%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0007号表

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚60mm			[規格 2]		
機械構成比： 1.35% 労務構成比： 9.47%			材料構成比： 89.18% 市場単価構成比： 0.00%		
			標準単価： 1,836		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
軽油 (パトロール)		0.47%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
その他(材料)				その他(材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=4	3.0m超			B=60	1層当り平均仕上り厚 (mm)
C=1	密粒度			D=2	プライムコート PK-3
E=5	密粒度			G=1	全ての費用
I=1	割引有り (アスファルトフィニッシャ ホイール型2.3～6.0m)			K=1	割引有り (タイヤローラ 普通型 質量8～20t)
M=1	割引有り (マカダムローラ 質量10 t)			N=2	アスファルト合材小口割増あり (100 t 未満)

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0008号表

[名 称] 表層(車道・路肩部)			[規格2]		
[規格1] 1層当り平均仕上り厚40mm			1 m2 当り		
機械構成比: 1.35% 労務構成比: 9.47% 材料構成比: 89.18%			市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,836		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	0.87%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		T7249
タイヤローラ賃料	0.13%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t		T7390
ロードローラ 質量10～12t	0.13%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t		T7300
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	1.94%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	1.89%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	0.67%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り(小口) 密粒度 AC 20FA (100t未満)	81.56%		密粒度アスコン(20) 東京単価 平均仕上がり厚 50mm		T3966
アスファルト乳剤 PK-3	7.06%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0008号表

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚40mm			[規格 2]		
機械構成比： 1.35% 労務構成比： 9.47%			材料構成比： 89.18% 市場単価構成比： 0.00%		
			標準単価： 1,836		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
軽油 (パトロール)		0.47%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
その他(材料)				その他(材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=4	3.0m超			B=40	1層当り平均仕上り厚 (mm)
C=1	密粒度			D=2	プライムコート PK-3
E=5	密粒度			G=1	全ての費用
I=1	割引有り (アスファルトフィニッシャ ホイール型2.3～6.0m)			K=1	割引有り (タイヤローラ 普通型 質量8～20t)
M=1	割引有り (マカダムローラ 質量10 t)			N=2	アスファルト合材小口割増あり (100 t 未満)

V0001

施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号表

頁0-0027

[名 称] 既設目地撤去工		[規格1]		[規格2]		10	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
橋梁世話役 橋梁		人			R2010			
橋梁特殊工		人			R2019			
普通作業員		人			R2006			
空気圧縮機運転 第1次排対 (機-12)		日			S1147			
エアカッター	0.5	台			W0001 消耗品含む			
ブレイカー	0.5	台			W0001 消耗品含む			
軽油 (パトロール)		L			T3002			
諸雑費		%			#01			
合計	10	m						
単位当り	1	m						

V0002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号表

頁0-0028

[名 称] 床版断面修正工						10	m	当り
[規格1] W=180mm t=30mm			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
橋梁世話役 橋梁		人			R2010			
橋梁特殊工		人			R2019			
普通作業員		人			R2006			
発動発電機運転 ガソリンエンジン駆動 (機-12)		日			S1380			
攪拌機	0.5	台			W0001			
ガソリン JIS2号レギュラ		L			T3004			
諸雑費		%			#01			
合計	10	m						
単位当り	1	m						

V0003

施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号表

頁0-0029

[名 称] 遊間部伸縮装置設置工						10	m	当り
[規格1] 遊間部20mm、施工深さ20mm、施工幅300mm			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考	
橋梁世話役 橋梁			人			R2010		
橋梁特殊工			人			R2019		
普通作業員			人			R2006		
発動発電機運転 ガソリンエンジン駆動 (機－12)			日			S1380		
ブロアー	0.5		台			W0001		
ガソリン JIS2号レギュラ			L			T3004		
諸雑費			%			#01		
合計	10		m					
単位当り	1		m					

入 善 町

V0004

施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号表

頁0-0030

[名 称] 伸縮目地工(地覆部) [規格1]						10	m	当り
[規格2]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考		
橋梁世話役 橋梁			人			R2010		
橋梁特殊工			人			R2019		
普通作業員			人			R2006		
常温注入式目地材 ウレタン系 ユニボンド3200N	21.48		kg			W0001 建設物価p226、積算資料p535		
シールプライマー プライマーU	0.32		kg			W0001 見積り		
バックアップ材 ウレタンフォーム			L			W0001 建設物価p346		
合計	10		m					
単位当り	1		m					

入 善 町

V0020

施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号表

頁0-0031

[名 称] 水切り設置工						20	m	当り
[規格1] 水切りアイドリップ			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考	
土木一般世話役 一般施工			人			R2008		
普通作業員			人			R2006		
水切りアイドリップ 軟質PVC 接着剤含む	20		m			W0001 見積り		
合計	20		m					
単位当り	1		m					

V0013

施 工 内 訳 表

施工 第0-0014号表

頁0-0032

[名 称] ひび割れ補修工				150		m ²	当り
[規格1] ひび割れ塗布浸透接着工法		[規格2] 上向き面積					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
ひび割れ部清掃工	1		式			V0010	施工 第0-0015号表
塗布浸透接着剤工	1		式			V0011	施工 第0-0016号表
ひび割れ補修仕上げ工	1		式			V0012	施工 第0-0017号表
合計	150		m ²				
単位当り	1		m ²				

V0010

施 工 内 訳 表

施工 第0-0015号表

頁0-0033

[名 称] ひび割れ部清掃工					
[規格1]					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋梁世話役 橋梁		人			R2010
橋梁特殊工		人			R2019
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#01
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	式			

V0011

施 工 内 訳 表

施工 第0-0016号表

頁0-0034

[名 称] 塗布浸透接着剤工					
[規格1]					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋梁世話役 橋梁		人			R2010
橋梁特殊工		人			R2019
普通作業員		人			R2006
アルファテック380 0.25kg/m ²	37.5	kg			W0001 見積り
諸雑費		%			#01
合計	10	式			
単位当り	1	式			

V0012

施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号表

頁0-0035

[名 称] ひび割れ補修仕上げ工						10	式	当り
[規格1]		[規格2]						
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
橋梁世話役 橋梁		人			R2010			
橋梁特殊工		人			R2019			
普通作業員		人			R2006			
諸雑費		%			#01			
合計	10	式						
単位当り	1	式						

V0015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号表

頁0-0036

[名 称] ひび割れ補修工						180	m ²	当り
[規格1] ひび割れ塗布浸透接着工法			[規格2] 横向き面積					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
ひび割れ部清掃工	1		式				V0010	施工 第0-0015号表
塗布浸透接着剤工	1		式				V0014	施工 第0-0019号表
ひび割れ補修仕上げ工	1		式				V0012	施工 第0-0017号表
合計	180		m ²					
単位当り	1		m ²					

V0014

施 工 内 訳 表

施工 第0-0019号表

頁0-0037

[名 称] 塗布浸透接着剤工						10	式	当り
[規格1]						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考		
橋梁世話役 橋梁			人			R2010		
橋梁特殊工			人			R2019		
普通作業員			人			R2006		
アルファテック380 0.25kg/m ²	45		kg			W0001 見積り		
諸雑費			%			#01		
合計	10		式					
単位当り	1		式					

V0017

施 工 内 訳 表

施工 第0-0020号表

頁0-0038

[名 称] ひび割れ補修工						200	m ²	当り
[規格1] ひび割れ塗布浸透接着工法			[規格2] 下向き面積					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
ひび割れ部清掃工	1		式				V0010	施工 第0-0015号表
塗布浸透接着剤工	1		式				V0016	施工 第0-0021号表
ひび割れ補修仕上げ工	1		式				V0012	施工 第0-0017号表
合計	200		m ²					
単位当り	1		m ²					

V0016

施 工 内 訳 表

施工 第0-0021号表

頁0-0039

[名 称] 塗布浸透接着剤工 [規格 1]					10	式	当り
[規格 2]							
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考		
橋梁世話役 橋梁		人			R2010		
橋梁特殊工		人			R2019		
普通作業員		人			R2006		
アルファテック380 0.25kg/㎡	50	kg			W0001 見積り		
諸雑費		%			#01		
合計	10	式					
単位当り	1	式					

入 善 町

S5507

施 工 内 訳 表

施工 第0-0022号表

頁0-0040

[名 称] ひび割れ補修工 (充てん工法)					
[規格1] 補修延べ延長 20m以上			[規格2] E600		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
充てん材	5.88	kg			TD525
諸雑費		%			#09
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	構造物			
A=2 20m以上 C=4.9 1構造物当り充てん材設計量 (kg)			B=21 1構造物	当り補修延べ延長 (m)	

入 善 町

S5511

施 工 内 訳 表

施工 第0-0023号表

頁0-0041

[名 称] 断面修復工（左官工法）						1	構造物	当り
[規格1] 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 無し			[規格2] 修復延べ体積 0.1m3未満					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
土木一般世話役 一般施工			人					R2008
特殊作業員			人					R2005
普通作業員			人					R2006
断面修復材		0.02	m3					TD710
諸雑費			%					#09
＊ ＊単位当り＊ ＊		1	構造物					
A=2 C=0.015	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 無し 1構造物当り修復延べ体積（m3）			B=1	0.1m3未満			

S5511

施 工 内 訳 表

施工 第0-0024号表

頁0-0042

[名 称] 断面修復工（左官工法）					
[規格1] 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 有り			[規格2] 修復延べ体積 0.1m3未満		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
断面修復材	0.00	m3			TD710
諸雑費		%			#09
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	構造物			
A=1 C=0.004	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 有り 1構造物当り修復延べ体積（m3）		B=1 0.1m3未満		

SS045

施工内訳表

施工 第0-0025号表

頁0-0043

[illegible]

入 善 町

施 工 内 訳 表

[名 称] 塗替塗装 下塗り塗装					
[規格1] 鉛・クロムフリーさび止めペイント(2層)はけ・ローラー			[規格2] 通常箇所		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋梁塗装工 塗替塗装(下塗り はけ・ローラー) 鉛・クロムフリー錆止 2層 制約無し 昼間	1.00	m2			TL713
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	m2			
A=4 鉛・クロムフリーさび止めペイント(2層)はけ・ローラー C=1 時間的制約無し			B=1 通常箇所 D=1 標準 (昼間)		

施工内訳表

頁0-0045

入 善 町

SS048

施工内訳表

施工 第0-0028号表

頁0-0046

[illegible]

入 善 町

S3110

施 工 内 訳 表

施工 第0-0029号表

頁0-0047

[名 称] 支保工				100		空m3	当り
[規格1] パイプサポート支保				[規格2] f ≤40kN/m2 [t ≤120cm]			
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考
土木一般世話役 一般施工			人			R2008	
型枠工			人			R2030	
とび工			人			R2011	
普通作業員			人			R2006	
諸雑費			%			#09 仮設材等の費用	
合計	100		空m3				
単位当り	1		空m3				
A=1 パイプサポート支保 C=1 f ≤40kN/m2 [t ≤120cm]				B=1 V >40	空m3		

S5550

施 工 内 訳 表

施工 第0-0030号表

頁0-0048

[名 称] 足場工					
[規格1] 床版補強工					
[規格2] 足場工 桁高1.5m未満					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋梁特殊工		人			R2019
足場損料		月			J0001
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	m2			
A=2 足場工 桁高1.5m未満					

S5550

施 工 内 訳 表

施工 第0-0031号表

頁0-0049

[名 称] 朝顔工						1	m2	当り
[規格1] 床版補強工						[規格2] 朝顔工 片側設置		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
橋梁特殊工			人					R2019
足場損料			月					J0001
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		m2					
A=4 朝顔工 片側設置								

S5551

施 工 内 訳 表

施工 第0-0032号表

頁0-0050

[名 称] 防護工						1	m2	当り
[規格1] 床版補強工						[規格2] シート張防護工 片側設置		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
橋梁特殊工			人					R2019
防護工損料			月					J0001
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		m2					
A=2 シート張防護工				B=2	片側設置			

施工内訳表

頁0-0051

入 善 町

機 労 材 集 計 表

頁0-0052

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1380	196			発動発電機	電気機器等損料
4	M1450	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
5	M2001	193			コンクリートカッタ	路盤舗装等損料
6	MH611	195			空気圧縮機	コンプレ等損料
7	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
8	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
9	R2006	12			普通作業員	普通作業員
10	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
11	R2010	23			橋梁世話役	橋梁工世話役
12	R2011	15			とび工	とび工
13	R2015	19			一般運転手	一般運転手
14	R2019	23			橋梁特殊工	橋梁工世話役
15	R2030	29			型枠工	型枠工
16	R2053	37			交通誘導警備員B	その他労務
17	T3002	66			軽油	軽油
18	T3004	65			ガソリン	ガソリン
19	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
20	T3670	198		0	ダイヤモンドブレード	消耗品費
21	T3961	70		0	アスファルト合材 再生材入り (小口)	粗粒度A S
22	T3966	72		0	アスファルト合材 再生材入り (小口)	密粒13～20 F
23	T3966	72		0	アスファルト合材 再生材入り (小口)	密粒13～20 F
24	T7249	44			アスファルトフィニッシュ賃料	建設機械賃料
25	T7255	44			バックホウ賃料	建設機械賃料
26	T7390	44			タイヤローラ賃料	建設機械賃料
27	TAK03	189		17	アスファルト廃材処理費	投棄料
28	TD525	198		5.88	充てん材	消耗品費
29	TD710	755		0.02	断面修復材	左官材
30	TH828	200		78	橋面防水工 塗膜系防水	
31	TL689	200		0.12	橋梁塗装工 塗替塗装 (素地調整)	
32	TL713	200		0.12	橋梁塗装工 塗替塗装(下塗 はけ・ローラー)	
33	TL731	200		0.12	橋梁塗装工 塗替塗装(中塗 はけ・ローラー)	
34	TL758	200		0.12	橋梁塗装工 塗替塗装(上塗 はけ・ローラー)	
35	WXXXX	966				
36	WXXXX	968				

入 善 町

橋面補修工

- (1) 橋面防水工 塗膜系防水層 (AOS工法)

$$A = 9.500 \times (8.400 - 0.100 \times 2) = 77.90 \text{ (m}^2\text{)}$$

- (2) 成形目地延長

$$L = 8.400 \times 2 = 16.80 \text{ (m)}$$

- (3) 伸縮装置施工延長 (AOS工法)

$$L = 10.970 \times 2 = 21.94 \text{ (m)}$$

- (4) 地覆部シール工

$$\text{シール延長 } L = (0.100 + 0.200 + 0.577) \times 4 = 3.51 \text{ (m)}$$

弾性シール材

$$V = 3.51 \times 0.050 \times (0.050 + 0.035) \times 1000 = 14.92 \text{ (リットル)}$$

$$\text{使用数量(ロス率20\%)} \quad V = 14.92 \times 1.2 = 17.90 \text{ (リットル)}$$

$$W = 17.90 \times 1.2 = 21.48 \text{ (kg)}$$

プライマー

$$A = 0.350 \times 0.577 \times 2 \times 4 = 1.62 \text{ (m}^2\text{)}$$

$$W = 1.62 \times 0.200 \text{ kg/m}^2 = 0.32 \text{ (kg)}$$

バックアップ材 (ウレタンフォーム)

$$V = 0.300 \times 0.527 \times (0.060 + 0.050) \times 2 \times 1000 = 34.78 \text{ (リットル)}$$

排水装置補修工

$$\text{補修塗装} \quad A = (0.050 + 0.100) \times 2 \times 0.100 \times 4 = 0.12 \text{ (m}^2\text{)}$$

コンクリート補修工

コンクリート補修数量総括表

(1) 断面修復工 (左官工法)

1) 床版

工種	項目	単位	数量	ロス含む数量	備考
断面修復工	断面修復材体積	m3	0.001	0.001	ポリマーセメント モルタル
	断面修復材質量	kg	1.733	2.04	

ポリマーセメントモルタル : 1750 kg/m3 ロス率 : 1.18

2) 地覆・親柱

工種	項目	単位	数量	ロス含む数量	備考
断面修復工	断面修復材体積	m3	0.012	0.014	ポリマーセメント モルタル
	断面修復材質量	kg	20.388	24.06	
断面修復工 (鉄筋露出)	断面修復材体積	m3	0.0038	0.004	ポリマーセメント モルタル
	断面修復材質量	kg	6.563	7.74	

ポリマーセメントモルタル : 1750 kg/m3 ロス率 : 1.18

3) 下部工

工種	項目	単位	数量	ロス含む数量	備考
断面修復工	断面修復材体積	m3	0.0026	0.003	ポリマーセメント モルタル
	断面修復材質量	kg	4.550	5.37	

ポリマーセメントモルタル : 1750 kg/m3 ロス率 : 1.18

4) 合計(断面修復工)

工種	項目	単位	数量	ロス含む数量	備考
断面修復工	断面修復材体積	m3	0.015	0.018	ポリマーセメント モルタル
	断面修復材質量	kg	26.670	31.47	
断面修復工 (鉄筋露出)	断面修復材体積	m3	0.004	0.004	ポリマーセメント モルタル
	断面修復材質量	kg	6.563	7.74	

(2) ひび割れ充填工

1) 床版下面 (ひび割れ幅:0.8mm以上)

工種	項目	単位	数量	ロス含む数量	備考
ひび割れ充填工	ひび割れ延長	m	4.95	-	パテ状可撓性 エポキシ樹脂
	充填材体積	リットル	0.740	0.888	
	充填材質量	kg	0.96	1.15	

充填材比重 : 1.30 ロス率 : 1.20

ひび割れ延長

$$L = 4.95 = 4.95 \text{ (m)}$$

充填材体積 (充填材幅:10mm 深さ:15mmとする)

$$V = 4.95 \times 0.01 \times 0.015 \times 1000 = 0.74 \text{ (リットル)}$$

充填材質量

$$W = 0.74 \times 1.30 = 0.96 \text{ (kg)}$$

2) 下部工 (ひび割れ幅:0.9mm以上)

工種	項目	単位	数量	ロス含む数量	備考
ひび割れ充填工	ひび割れ延長	m	15.82	-	パテ状可撓性 エポキシ樹脂
	充填材体積	リットル	2.370	2.844	
	充填材質量	kg	3.08	3.70	

充填材比重 : 1.30 ロス率 : 1.20

ひび割れ延長

$$L = 15.82 = 15.82 \text{ (m)}$$

充填材体積 (充填材幅:10mm 深さ:15mmとする)

$$V = 15.82 \times 0.01 \times 0.015 \times 1000 = 2.37 \text{ (リットル)}$$

充填材質量

$$W = 2.37 \times 1.30 = 3.08 \text{ (kg)}$$

3) 合計(ひび割れ充填工)

工種	項目	単位	数量	ロス含む数量	備考
ひび割れ充填工	ひび割れ延長	m	20.77	-	パテ状可撓性 エポキシ樹脂
	充填材体積	リットル	3.11	3.73	
	充填材質量	kg	4.04	4.85	

(3) ひび割れ浸透接着工

1) 床版

工種	項目	単位	数量	備考
ひび割れ 浸透接着工	上向き	m2	76.49	塗布型・浸透エポキシ接着剤
	横向き	m2	6.38	
	接着剤質量	kg	20.72	

2) 地覆・親柱

工種	項目	単位	数量	備考
ひび割れ 浸透接着工	横向き	m2	16.24	塗布型・浸透エポキシ接着剤
	下向き	m2	9.40	
	接着剤質量	kg	6.41	

3) 下部工

工種	項目	単位	数量	備考
ひび割れ 浸透接着工	横向き	m2	16.10	塗布型・浸透エポキシ接着剤
	接着剤質量	kg	4.03	

4) 合計(ひび割れ浸透接着工)

工種	項目	単位	数量	備考
ひび割れ 浸透接着工	上向き	m2	76.49	塗布型・浸透エポキシ接着剤
	横向き	m2	38.73	
	下向き	m2	9.40	
	合計	m2	124.62	
	接着剤質量	kg	31.16	

(4) 床版止水工 (アイドリップ)

$$L = 8.40 \times 2 = 16.80 \text{ m}$$

断面修復工数量

※ うき・剥離・鉄筋露出等は、ハツリ深さを50mmと仮定する。

断面修復工 (左官工法) 数量

損傷 No	項目	部位	箇所数 個	幅 (W) mm	長さ(L) mm	深さ mm	面積 m2	体積 m3
上部工								
1	欠損	床版側面	1	50	150	50	0.008	0.00038
2	欠損	床版側面	1	20	80	50	0.002	0.00008
3	欠損	床版側面	1	70	150	50	0.011	0.00053
4	うき	地覆	1	200	140	50	0.028	0.00140
5	豆板	親柱	1	250	100	50	0.025	0.00125
6	欠損	親柱	1	450	200	100	0.090	0.00900
7	鉄筋露出	親柱	1	300	250	50	0.075	0.00375
							面積(m2)	体積(m3)
		床版側面	欠損				0.021	0.00099
		地覆	うき				0.028	0.00140
		親柱	豆板・欠損				0.115	0.01025
		小計					0.143	0.01165
		合計					0.164	0.013
		親柱	鉄筋露出				0.075	0.00375
下部工								
	剥離	A1	1	100	100	50	0.010	0.00050
	欠損	A2	1	350	120	50	0.042	0.00210
							面積(m2)	体積(m3)
		下部工	剥離・欠損				0.052	0.00260
合計								
			鉄筋露出以外				0.216	0.01524
			鉄筋露出				0.075	0.00375

ひび割れ充填工数量

[illegible]

ひび割れ浸透接着工数量

コンクリート表面積

損傷 No	項目	部位	箇所数 個	幅 (W) mm	長さ(L) mm	面積 m ²
上部工						
1	床版	側面	2	0.380	8.400	6.384
2	床版	下面	1	10.500	7.285	76.493
3	地覆	上面	2	0.500	8.400	8.400
4	地覆	側面	2	0.300	8.400	5.040
5	親柱	上面	4	0.500	0.500	1.000
6	親柱	側面	8	0.500	1.300	5.200
7	親柱	側面	8	0.577	1.300	6.001
					Σ =	108.52
下部工						
1	A1	側面	1	0.530	12.124	6.426
2	A1	側面	2	0.500	0.687	0.687
3	A2	側面	1	0.667	12.124	8.087
4	A2	側面	2	0.630	0.710	0.895
					Σ =	16.10

※床版下面 7.2m;主桁フランジの下部工に隠れる箇所を差し引いた長さ

上部工 <ひび割れ浸透接着工>

保護材面積	床版	上向き	76.49	m ²
	床版	横向き	6.38	m ²
	地覆・親柱	横向き	16.24	m ²
		下向き	9.40	m ²
		Σ =	108.52	m ²

保護材質量	床版	82.88	×0.250	=	20.72	kg
	地覆・親柱	25.64	×0.250	=	6.41	kg
			Σ =		27.13	kg

※ 0.250kg;保護材の1.0m²面積当たり質量

下部工 <ひび割れ浸透接着工>

保護材面積	側面	16.10	m ²
-------	----	-------	----------------

保護材質量	16.10	×0.250	=	4.03	kg
-------	-------	--------	---	------	----

※ 0.250kg;保護材の1.0m²面積当たり質量

足場工

$$\text{パイプサポート支保} \quad V = 3.500 \quad 14.102 \times 1.100 = 54.29 \text{ (空m}^3\text{)}$$

$$\text{防護工 床} \quad A = 3.500 \times 14.102 = 49.36 \text{ (m}^2\text{)}$$

$$\text{朝顔} \quad A = 18.650 \times 2 = 37.30 \text{ (m}^2\text{)}$$